

上代文学学会会員様専用注文書

2022年6月10日まで

小社書籍全点が2割引となります。

書目については、小社ホームページをご覧ください。図書総目録をご希望の場合は、ご請求ください。(なお、品切となっていても在庫僅少の場合もありますので、お問い合わせください)
本体合計8,000円以上は送料サービスとなります。(8,000円未満は550円)

年 月 日

ご 氏 名				
お届け先	郵便番号	—	電話番号 :	()
			F A X . :	()
	ご 住 所	_____		
	ご 連 絡 先	電話番号 : () F A X . : ()		
通 信 欄				

●下記書籍を注文します。

●お支払い方法（※○印をお願いします。）

1. 私費 (振替用紙同封)

2. 公費(校費) ※必要書類をご指示ください。

書類の宛名	
書類の種類	納品書 通 ・ 請求書 通 ・ 見積書 通
日付	日付なし ・ 日付つき
連絡欄	



価格は、定価
(10%税込)です。

2019年11月発売

第39集
收載論文

- | | |
|-----------------------------------------------|------|
| 「万葉集」における「蟋蟀」の訓義——「こほろぎ」きりぎりす——「はたおりめ」考——山口佳紀 | 蜂矢真郷 |
| 準独立的要素と情態的語基 | 野村剛史 |
| 上代ケリの諸相 | |
| 副助詞の形成——「に」を有する一群 | 小柳智一 |
| 「百濟」「倭」漢字文化圏——音仮字表記を中心にして | 瀬間正之 |
| 徐庾体と『万葉集』 | 安藤信廣 |
| 古代における天皇神格化の真相——文武天皇即位宣命をめぐつて——品田悦一 | |
| 授刀寮散禁の歌——万葉集卷六の論として——松田聰 | |
| 『萬葉集』卷二十試論 | 鉄野昌弘 |



萬葉集研究
第四十集
新編萬葉集考證卷之三
新井尚記著　大庭和也編



**体裁・定価(10%税込)は
下記をご覧下さい。**

本書は、学界第一線に活躍中の執筆者が、紙数の制限を受けて、テーマに縛られないことなく、十分に駆足をのばし、心ゆくまで意を尽くした、現万葉学の進歩に資する銳利な各新稿論文を収める。

2021年2月発売

第40集
收載論文

- 竹取翁の行動と造型——竹取翁歌題詞の読解——
奥田俊博

『万葉集』卷十六「越中国歌四首」考……………内田賢徳

離別の情感——『杜家立成雜書要略』所収友人関連文例の特質——…西一夫

『日本三代実録』の史観——「凡例」と改元記事を中心にして………谷口孝介

「袖振」歌異考………金文京

『万葉集』における「望郷」と「隠逸」………鉄野昌弘

大伴家持「為レ応」レ詔儲作歌」考……………奥村和美

副詞「おほかたは」について……………吉井健

名詞・動詞の被覆形と形容詞の語基……………蜂矢真郷



新刊

第41集
收載論文

- 歌謡の表記を観察する——風俗歌・久米歌・齊明紀童謡——……浅田徹
万葉歌における来歴表現について——贈物歌の形式を中心にして——……月岡道晴
大伴家持越中守在任期における国司官人の国府滞在状況——鐘江宏之
『新古今和歌集』の万葉歌——注釈史からの考察——……西田正宏
藤代禎輔『獨訳万葉集第五巻鈔』——日本人による『万葉集』ドイツ語訳の先駆——……兼岡理恵
「袖振歌異考」補説——……金 文京

詩歌に伴う書簡——『万葉集』と唐代前期までの詩の贈答を通して——……永田知之
『日本靈異記』の表現と内部連関からみるその主張——……河野貴美子

唐文化の受容と国風文化の創出——唐伝來の賦格『賦譜』からみた平安朝漢詩(句題詩)の生成——……渡辺秀夫

萬葉集研究

毎年一冊発行予定

萬葉集研究(既刊41冊) A5判／上製・函入／208~470頁／②③④⑤⑥⑨⑩=品切／⑪⑫=残部僅少

分壳自由

巻数	編者	ISBN(978-4-8273-)	定価
第1集	五味智英・小島憲之編	0501-2	7,150円
第7集	五味智英・小島憲之編	0507-4	6,050円
第8集	五味智英・小島憲之編	0508-1	6,600円
第11集	五味智英・小島憲之編	0511-1	6,160円
第12集	五味智英・小島憲之編	0512-8	6,050円
第13集	五味智英・小島憲之編	0513-5	6,380円
第14集	小島憲之編(五味智英先生追悼記念)	0514-2	7,150円
第15集	小島憲之監修/伊藤博・稻岡耕二編	0515-9	7,370円
第16集	小島憲之監修/伊藤博・稻岡耕二編	0516-6	7,480円
第17集	小島憲之監修/伊藤博・稻岡耕二編	0517-3	6,930円
第18集	小島憲之監修/伊藤博・稻岡耕二編	0518-0	8,250円
第19集	小島憲之監修/伊藤博・稻岡耕二編	0519-7	9,350円
第20集	小島憲之監修/伊藤博・稻岡耕二編	0520-3	9,130円
第21集	小島憲之監修/伊藤博・稻岡耕二編	0521-0	9,350円
第22集	小島憲之監修/伊藤博・稻岡耕二編	0522-7	8,580円
第23集	小島憲之監修/伊藤博・稻岡耕二編	0523-4	10,780円
第24集	伊藤博・稻岡耕二編(小島憲之先生追悼記念)	0524-1	8,580円
第25集	伊藤博・稻岡耕二編	0525-8	9,350円

巻数	編者	ISBN(978-4-8273-)	定価
第26集	伊藤 博・稻岡耕二編	0526-5	10,450円
第27集	稻岡耕二編(伊藤博先生追悼記念)	0527-2	12,650円
第28集	稻岡耕二監修/神野志隆光・芳賀紀雄編	0528-9	7,150円
第29集	稻岡耕二監修/神野志隆光・芳賀紀雄編	0529-6	7,920円
第30集	稻岡耕二監修/神野志隆光・芳賀紀雄編	0530-2	6,600円
第31集	稻岡耕二監修/神野志隆光・芳賀紀雄編	0531-9	8,250円
第32集	稻岡耕二監修/神野志隆光・芳賀紀雄編	0532-6	8,250円
第33集	稻岡耕二監修/神野志隆光・芳賀紀雄編	0533-3	8,250円
第34集	稻岡耕二監修/神野志隆光・芳賀紀雄編	0534-0	9,570円
第35集	稻岡耕二監修/神野志隆光・芳賀紀雄編	0535-7	12,650円
第36集	芳賀紀雄監修/鉄野昌弘・奥村和美編	0536-4	12,100円
第37集	芳賀紀雄監修/鉄野昌弘・奥村和美編	0537-1	14,300円
第38集	芳賀紀雄監修/鉄野昌弘・奥村和美編	0538-8	13,200円
第39集	芳賀紀雄監修/鉄野昌弘・奥村和美編	0539-5	13,750円
第40集	鉄野昌弘・奥村和美編(芳賀紀雄先生追悼記念)	0540-1	9,900円
第41集	鉄野昌弘・奥村和美編	0541-8	12,650円

新刊



国語・国文学／歴史・民俗／哲学・思想書出版
はなわ 塙書房*上代文学の本

価格は、定価(10%税込)です。

大伴家持論 作品と編纂

村瀬憲夫「著」(近畿大学名誉教授「上代文学」)

定価 16,500円(10%税込)
ISBN 978-4-8273-0138-0

2021年9月発売

本書は二部24章で構成され、万葉集の編纂への関心を根底に据えて個々の作品・事象に密着し、大伴家持がいかに編纂に関わり、個々の作品の詠出に關係するかを考察する。

第一部 大伴家持—作品と人—

①移りゆく時—家持歌における「自然」と「時間」—はじめに／「移りゆく時」と「自然」／家持歌と「自然」／家持歌と「時間」／おわりに

②大伴家持とほどときす—はじめに／家持のほどときす詠の特色

／越中守時代のほどときす詠／おわりに ③大伴家持の相聞歌

はじめに／家持の相聞関連歌(巻四)／家持の相聞関連歌の配属

の不審／余裕・遊び・虚構の相聞歌／家持の相聞歌／おわりに ④

大伴家持の相聞歌—恭仁京時代—／はじめに／一重山歌群をめぐ

て／黒木歌群をめぐつて／おわりに ⑤大伴家持の布勢水海遊覧

の歌—景觀万葉論のこうろみ—／家持と布勢水海／布勢水海の歌／

恋はまさこれど今日のみに飽き足らぬやも／景觀と詠歌／家持の布

勢水海遊覧歌の風景描写 ⑥大伴家持の越中秀歌群／越中秀歌

群／越中秀歌群の特徴—その1—／越中秀歌群の特徴—その2—

／越中秀歌群の特徴—その3、その4—／越中秀歌群と望郷の念

⑦大伴家持と四季—春愁三首歌との関連において—／はじめに／家

持の季節関係歌—その1—／越中守時代／帰京以後／お

わりに ⑧大伴家持と鳥—春愁三首歌の理解のために—／はじめに／

家持のほとこぎす詠／家持のうぐひす詠／家持のその他の鳥詠／

おわりに ⑨大伴家持春愁三首歌と詩経／はじめに／「春愁三首」

という括り方について／春愁三首歌と詩経／詩経作品引用の意図

(意義)／おわりに ⑩大伴家持の「防人歌」／はじめに／防人の悲

別の心を追ひて傷みを作る歌一首／防人の情のために思ひを陳べて

作る歌一首／防人の悲別の情を陳ぶる歌一首／おわりに………

第二部 大伴家持—万葉集編纂との関わり—

①万葉集の編纂と大伴家持—三先人の見解とその検討—／はじめ

に／契沖の編纂論／武田祐吉の編纂論／伊藤博の編纂論／おわ

りに ②編纂研究の視点から家持を考える／歌集の編纂(歌集の編

纂／万葉集(卷一～十六)の編纂／天平十年～十六年の家持／万葉集の編

纂と家持)／編纂研究の現在(伊藤博の編纂論まで／編纂論の現在)

所収論文一覧／あとがき／引用万葉歌索引………

大伴家持論 作品と編纂
村瀬憲夫著

2021年9月発売

既刊より

松田 聰著 家持歌日記の研究

A5判／上製・函入／614頁
定価 16,500円(10%税込)
ISBN 978-4-8273-0128-1

万葉集末四巻(巻十七～二十)の主題、伝聞歌、題詞・左注を中心に考察し、末四巻が幾つかの主題を軸に編まれ、その総体が家持歌日記として構想されていることを証す。

大伴家持研究—表現手法と歌巻編纂—

朝比奈 英夫著

A5判／上製・函入／288頁／定価 10,450円(10%税込)

大伴家持を研究対象として、表現手法と万葉集の編纂の両面から考察を加え、家持の文学的営為の実態を追究し、その真価を解明する。

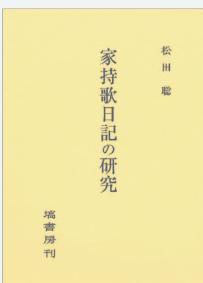
ISBN 978-4-8273-0132-8



2019年6月発売

家持歌日記の研究

松田 聰



2017年10月発売

